☆品種選定会(新品種発表を含む)を開催しました☆

以下、当日の発生内容をご説明いたします。

秋山種菌研究所 AKIYAMA MYCOLOGICAL INSTITUTE CO., LTD.

【最新の新品種候補】

<品種名:X27>

発生状況からは、とにかくキノコが大きい、「大き過ぎる!」 また、大きい品種なのに、「とにかく肉質が硬い!」 この品種は面白い、ぜひ試したいとのお声が 飛び交っていた状況でありました。 また、食味をすると原木らしい弾力のある硬さと

また、食味をすると原木らしい弾力のある硬さと 香りの良さ!を評価して頂けました。

○特徴

- ・年内使用10月からすでに大型で且つ 肉質の硬いキノコを採取できる 傘も丸みを持った肉厚良型品種
- ・夏場の状況 春先からも大型を維持し 夏場のキノコは肉質が硬く品質が良い
- ☆夏菌としての能力を発揮できる品種であると 共に秋から冬場の超大型キノコとしても 利用性の高い特殊な品種として注目されました!





初回発生(撮影:2024/11/21)品種選定会

【最新の新品種候補】

<品種名:X21>

発生状況からは、傘の肉質が硬く夏菌らしい発生状態 バランスの良い形状が期待できるとのお声を頂きました。 〇特徴

- ・年内早期発生も可能(8月実績良好) 夏菌らしい日持ちの良い品質とバランスの整った形状
- ・年内未使用で持ち越しからの夏場へ(5月~8月) 春の自然発生が少ない特徴なので 持ち越しからの夏場発生へ効果を発揮します。



初回発生(撮影:2024/11/21) 品種選定会

☆年内早期、春先、夏場と発生し難いすべての時期を発生範囲に持つ優れもの!

A-5 I I パターン別発生状況

○細物原木を利用することでも効果が大きい

通常の原木はもちろんですが、

細物原木への対応性の良さは魅力的!

展示発生からでも細原木から大型A511の発生は

注目を浴びていました。



初回発生(撮影:2024/11/21) 品種選定会

○面取り用のキリを使用した植菌結果

通常のハイスキリではなく、穴周辺の樹皮表面のみを大きく削る面取りキリを使用しました。 生産者様のアドバイスもあり、実施した発生試験でありましたが 効果のある結果を見せることができました。

初回発生(撮影:2024/11/21) 品種選定会



【A511発生結果】

1)株発生が少ない

1)株発生が少ない 通常ハイスキリ使用 面取りキリ使用 2)双子、三つ子となった発生でもぶつかり合いが少なく、小さくなり難い

3)結果として、対照である通常のキリの発生量と比較して、全体収量が10~20%アップ

〇古榾の大きさで収量UP

今回、4~5回目の古榾発生結果をご覧になってもらい 集中発生はもちろん、一個体の大きさが2年榾になっても維持している状況に 評価を頂けました。





新品種 A-IOI (高中温性品種)

○年内厳しい夏場から残暑(8月~9月)の中でも

大型でボリューム感がある集中発生 また日持ちの良い、良品質のキノコを 得ることができています。 栃木県の生産者様より情報と 多くの写真を頂き、今回披露させてもらう ことで大きな反響となっていました! (参照:右写真/生産者発生舎にて撮影)

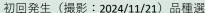




9月上旬 年内猛暑 の中の 初回発生

○選定会の発生状況からも

傘の色が明褐色、足は太く白く 夏菌独特の明るさと白さをアピールすることができ 今回11月発生ではありましたが 夏菌としての期待を感じて頂きました。









〇古榾(2年榾)4~5回目

夏場からの使用榾木であったので、 多少のバラツキはありましたが、 古榾とは思えない大きさと 品質の良さを評価して頂きました。



○成型駒の発生

成型菌(発泡栓)でも 変形が少ないことで 評価を得ることができました。

初回発生(撮影:2024/11/21) 品種選定会



新品種 A-I5 I (中高温性品種)

A-511と同じ温度特性を持った新品種として販売を開始した品種ではありましたが明らかにA511とは異なった好ポイントを皆様から上げて頂きました。

- 1つ目は、今回の発生写真のように集中発生した場合でも、芽出しのバラツキが多少見られ 段階的に採取できることによって、キノコが小さくならない。
- 2つ目は、傘の色が黒くならず明るい、さらに傘が開いた状態でも傘のフチが硬く良い。
- 3つ目は、今回、素焼きにして食味して頂いた結果、圧倒的に「しいたけ風味が強く旨い!」

このようなお声を多数頂きました。





初回発生 撮影:2024 11/21 品種選定会

OA-151最大の特徴

- ・春先は自然発生が少ないことで、年内未使用の持ち越しが可能
- ・3~5月のスタートも大きさ/発生量共に高評価
- ・出難い時期に発生量を維持することができる品種

こちらの結果も今回出席して頂いた生産者様の発生写真を当日展示させて頂きました。





初回発生 撮影: 2024 5/20

○2年榾(4~5回目)、使い易い品種

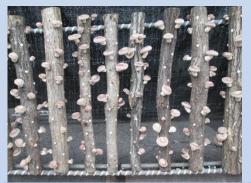
古榾の発生は、樹皮を切っての大型キノコ立ち上がりの使い易さも説明し、 現場の発生状態からも皆様が同じように 大きさと発生量に魅力を感じていました。



撮影: 2024 11/21 品種選定会

〇成型駒の発生

成型菌(発泡栓)でも 変形が少ないことで 評価を得ることができました。



初回発生 撮影:2024 11/21 品種選定会